



不審者対応訓練

2月17日の午後4時過ぎから鯉沢警察署の方々にご協力いただき、不審者対応訓練を行いました。

▼当初の予定では3学期に「学校に不審者が侵入した」という設定の下、生徒のみなさんも参加する避難訓練を予定していました。ところが、いざ避難訓練



の手順などを考え始めると、どういう訓練が有効であるかが皆目見当がつかず、我々教職員の不審者対応に関する知識が圧倒的に足りていないことに気付かされました。

▼そこで、避難訓練をうつつにあたって鯉沢警察署の方に相談したところ、「まずは先生方が不審者侵入時の対処法を学んだ方が良いでしょう」というアドバイスをいただき、この日、教職員対象の不審者対応訓練を行うことになりました。

▼訓練では不審者役を警察官が担当し、①玄関に不審者が現れた場合の対処の仕方、②知らない間に校舎内に不審者が侵入した場合の対処の仕方、③さすまた・ネットランチャーの使い方（ネットランチャーは使用期限が切れたものを使用しました）を学ぶことができました。



不審者役の警察官の「訓練とは思えない迫真の演技」に我々職員が萎縮し、臨機応変、正しい判断や行動をとることの難しさを痛感すると共に、これまで知り得なかった情報や技能を学ぶ貴重な体験をすることができました。▼我々教職員はいざという時には命懸けで生徒の皆さんの安全を守る義務があります。そのためには今回の様な万が一のケースにも対応できる知識や技能をつける必要があります。これからも色々な万が一を想定した訓練を本校では積み重ねていきたいと思



最後の……



最近、ホームページへの投稿をする際に3年生に関連して「最後の……」という表現を使うことが増えてきています。ここ1週間の内で2月12日

(水)・13日(木)には『義務教育最後の定期テスト』、2月17日(月)には『Last guitar lesson (最後のギター

の授業)』、そして昨日18日(火)は『おもちづくり最後の授業』と「最後の……」という表現が頻繁に使われています。



▼3年教室の側面に目をやると、手作りの卒業までの日めくりカウントダウンが昨日の時点で『15日』となっています。『光陰矢の如し』、月日の経つのは本当に早いものです。そして本日19日(水)には**最後**



の授業参観が予定されています。きっと3月12日(水)の卒業式まで、この調子であつという間に過ぎていくことでしょう。▼さて、今回、この話題で私が文章を綴っているのは、『3年生に残りの日々を大切にしてほしい』という思いに加えて、『すべての人に時間の大切さを改めて考えてほ

しい』というメッセージを伝えなかったからです。▼「時間を大切にする」ということは口で言うよりもずっと難しいことであると私は常々感じています。私の場合に限ってかもしれませんが、大切にしたい時間のさなかに「かけがえのない時間だ」と思って過ごした時間も後で振り返ってみると「もっとああしておけば良かった……」という後悔の念に駆られることがほとんどです。「満足できた」と思える時間を過ごすことによって本当に難しいことではないかと私は思います。▼だからこそ、私たちは、二度とないかけがえのない時間を、できるだけ後悔のないように精一杯生きようとする努力をしなくてはならないのだと思います。このメンバーで過ごせる時間は残り13日となりました。